

# Unity Connection 向け SpeechView Cisco Webex 社内トランスクリプションサービス

## 内容

はじめに

省略形

前提条件

要件

使用するコンポーネント

背景説明

SpeechViewの動作

データフロー図

設定

Unity Connectionの設定

確認

トラブルシューティング

## はじめに

このドキュメントでは、Cisco Unity

ConnectionでSpeechViewボイスメールの音声テキスト変換を有効にするためのUnity Connectionリリース14

SU4以降の設定について説明します。スクリーンショットは特定のバージョンのUnity

Connectionで作成されたものですが、その概念は以降のバージョンの製品にも適用されます。

## 省略形

- CUC: Cisco Unity Connection
- CCUC: Cloud Connected Unified Collaboration (クラウドコネクテッドユニファイドコラボレーション)
- CSSM: Cisco Smart Software Manager

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Unity Connection.
- Webex Cloud-Connected UC. 詳細については、[「Webex Cloud-Connected UCの概要」](#)を参照してください。

## 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアのバージョンに基づいています。

- Unity Connection リリース14 SU4以降

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメント内で使用されているデバイスはすべて、クリアな設定（デフォルト）から作業を始めています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

## 背景説明

### Cisco Unity Connection

SpeechView トランスクリプションサービスをサポートするサードパーティサービスは、2024年12月30日以降にサポートが終了します。その結果、シスコはCisco Unity Connection

SpeechViewの音声テキスト変換サービスをサードパーティベンダーからCisco Webexの社内音声テキスト変換サービスに移行しました。

### Cisco

Webexは、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語の字幕および字幕をサポートする社内文字変換機能を提供します（2024年9月）。Cisco

Webex社内文字変換は、シスコが構築した機械学習モデルであり、自動音声認識を活用してクローズドキャプションと文字変換機能を提供します。社内の字幕は、音声入力を行い、機能抽出を行い、音響モデル、言語モデル、およびその他のモデルを使用してデコードし、テキスト出力を生成します。このモデルは、シスコ独自のデータセットを使用してトレーニングされています。これらのデータセットは、多様な人口統計に合わせて調整されており、Cisco Webex Meetings、Cisco

Webex Contact Center、Cisco Webex

Calling、Ciscoデバイス、およびVidcastで使用される特定の機能に合わせて微調整されています。音声テキスト変換サービスを社内提供することにより、シスコは最新モデルを使用して音声メッセージを複数の言語や方言に変換するクラス最高のテクノロジーを提供できます。

## SpeechView の動作

このプロセスでは、SpeechView操作の一般的なメッセージフローの概要を示します。この設定の手順は、次のセクションで説明します。

1. Unity Connectionは、音声メールメッセージをCisco Webex 社内の音声テキスト変換サービスに送信してテキスト変換を行います。
2. Cisco Webex社内トランスクリプションサービスは、音声を処理し、テキストに変換します。
3. 文字変換が完了すると、文字変換されたテキストがCisco Webex Cloud-Connected UCを介してUnity Connectionに送り返されます。
4. Unity Connectionは応答を受信すると、音声テキスト変換を受け取り、ボイスメールを受信したユーザーに定義されている任意の通知デバイスに送信します。

## データフロー図

SpeechViewのデータフロー図を図1に示します。

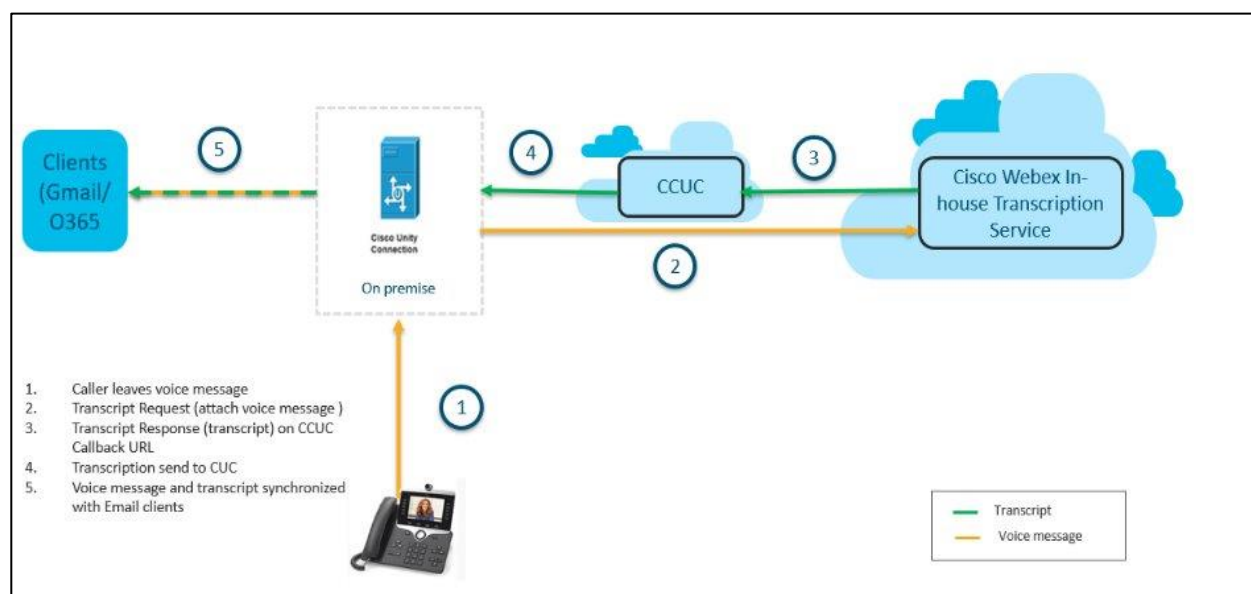


図1. データフロー図

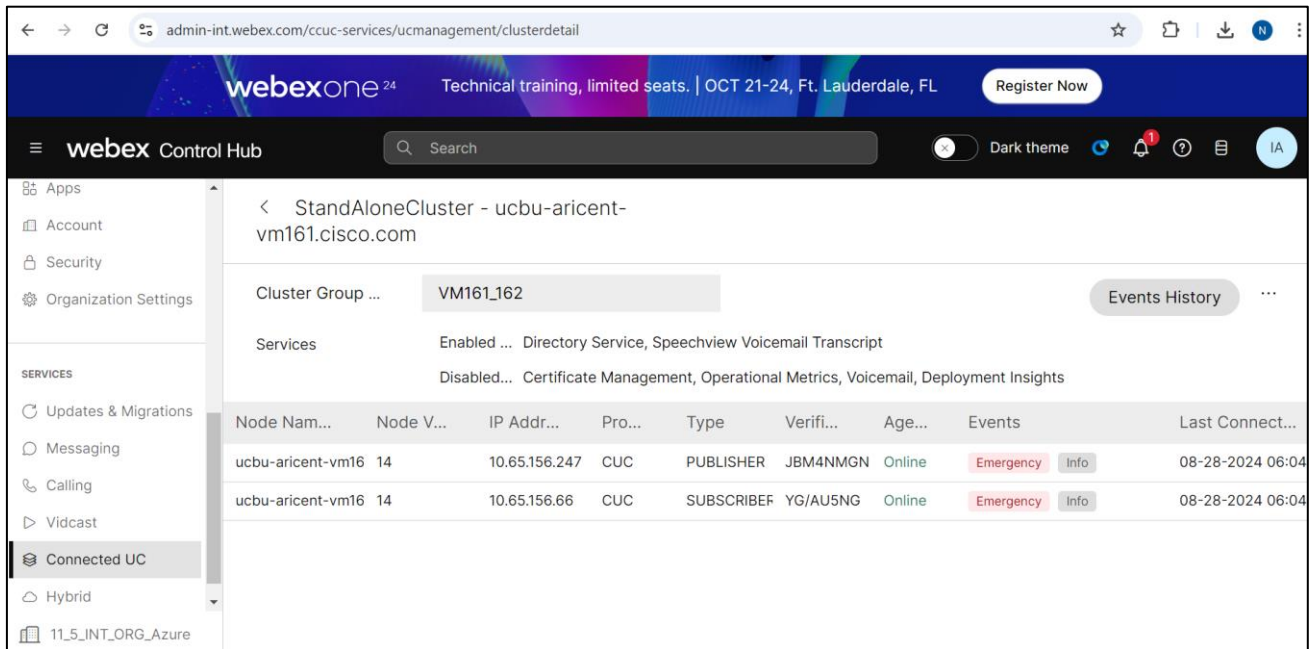
## 設定

### Unity Connection の設定

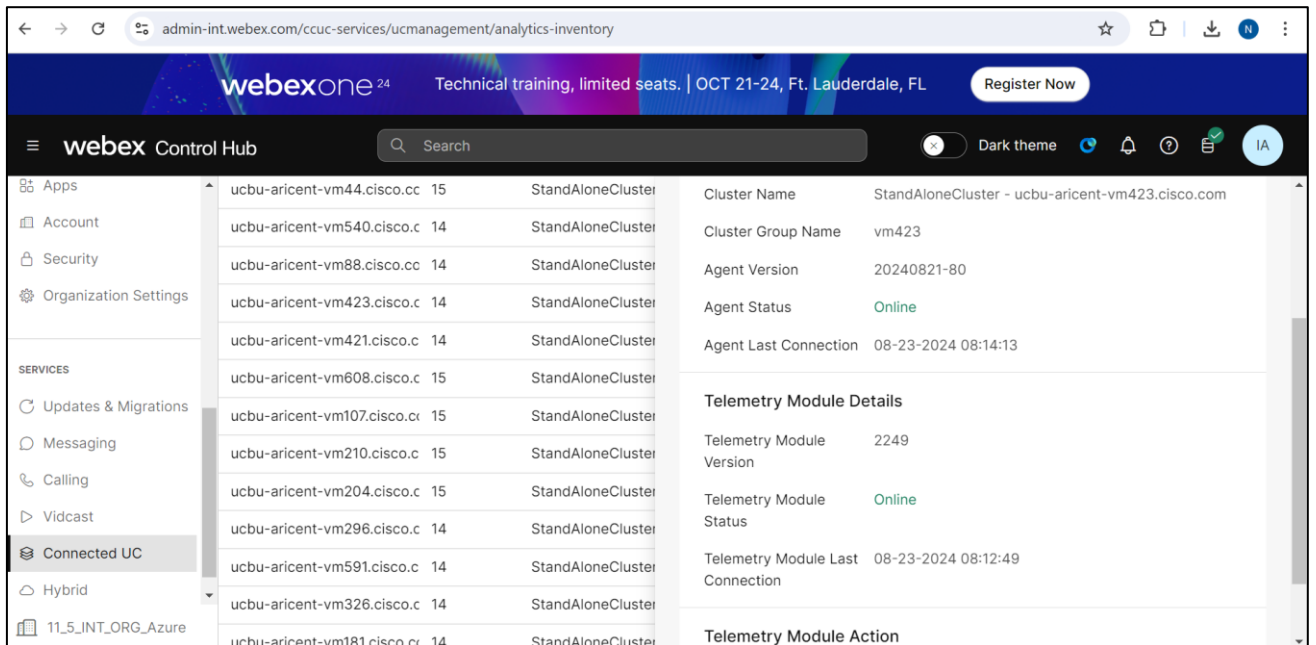
1. Unity Connection クラスターでディザスタリカバリシステム(DRS)を設定します。詳細については [https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/voice\\_ip\\_comm/connection/14/install\\_upgrade/guide/b\\_14cuciumg/b\\_14cuciumg\\_chapter\\_01.html#concept\\_965CA33CF88F4142B98784BC55C42B0D](https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/voice_ip_comm/connection/14/install_upgrade/guide/b_14cuciumg/b_14cuciumg_chapter_01.html#concept_965CA33CF88F4142B98784BC55C42B0D)

2. オンボードUnity ConnectionサービスクラスタからCisco Webex Cloud-Connected UC詳細については、「[オンプレミスデバイス用のWebex Cloud-Connected UCの設定](#)」を参照してください。

Webex Cloud-Connected UCのネットワーク要件：<https://help.webex.com/en-us/article/fg3qim/Network-Requirements-for-Webex-Cloud-Connected-UC>

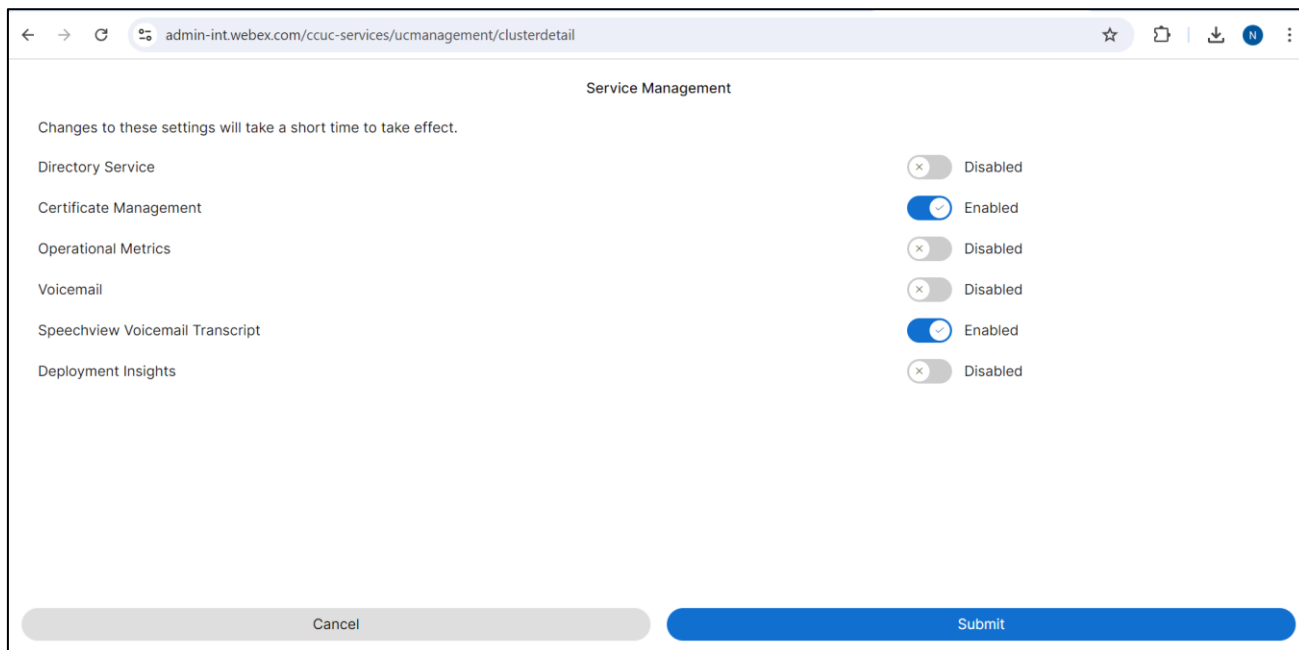


テレメトリモジュールのステータスがオンラインであることを確認します。

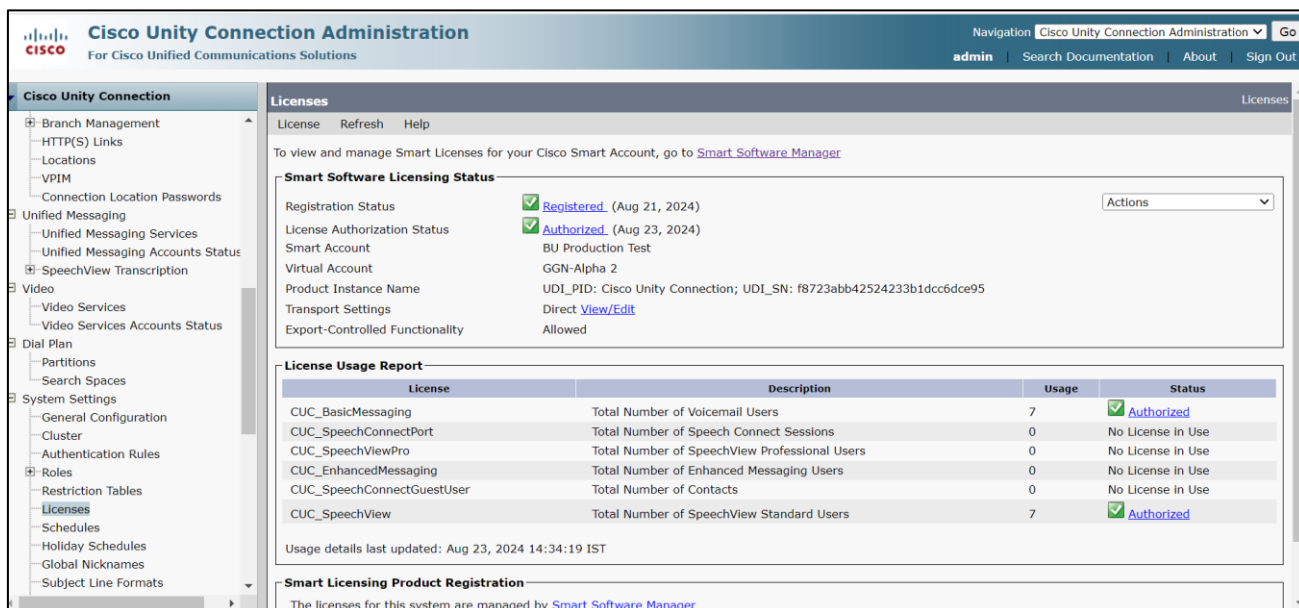


### 3. Cisco Webex Cloud-Connected

UCのサービス管理ページで「SpeechViewボイスメールトランスクリプト」を有効にします。詳細については、「[Control HubでWebexクラウド接続UCサービスを有効または無効にする](#)」を参照してください。



### 4. Unity ConnectionをCisco Smart Software Manager(CSSM)またはCisco Smart Software Managerサテライトに登録して、適切なライセンス（この機能を使用するためのシスコのSpeechView）を取得していることを確認します。詳細については、『[ライセンスの管理](#)』を参照してください。



5. 上記の手順が完了したら、Unity ConnectionのSpeechView Transcription

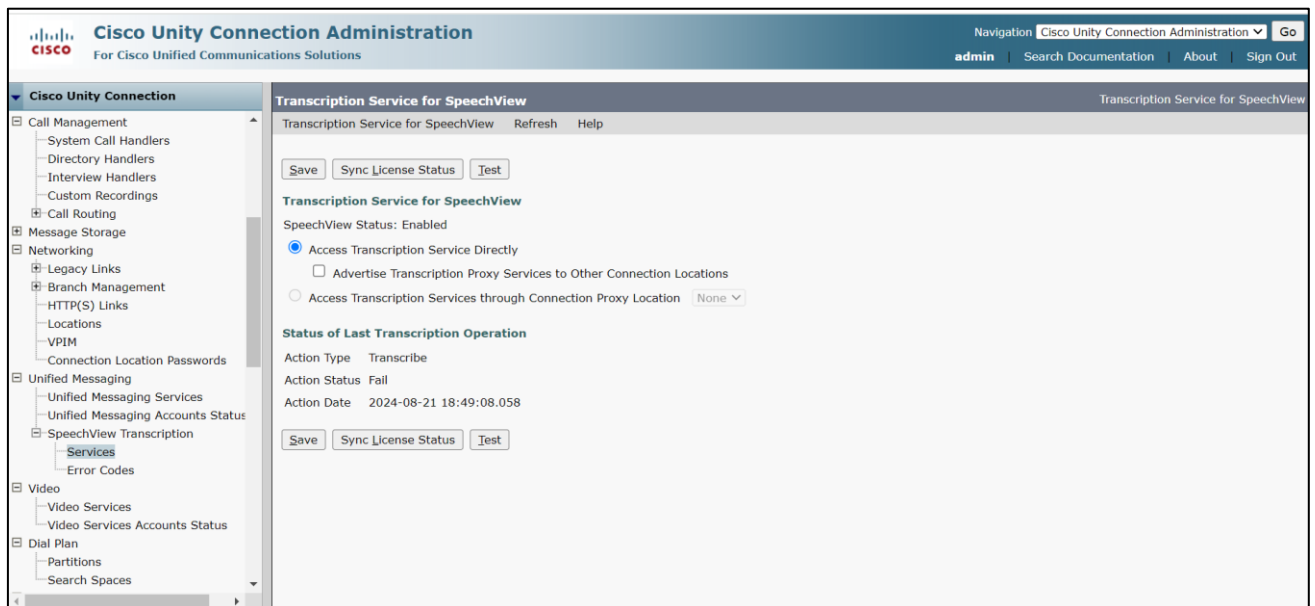
Servicesページに移動し、**SpeechView**

**Status**が**Enabled**になっていることを確認します。ライセンスを初めて登録する場合、またはUnity Connection SpeechViewライセンスを更新する必要がある場合は、**Sync license**

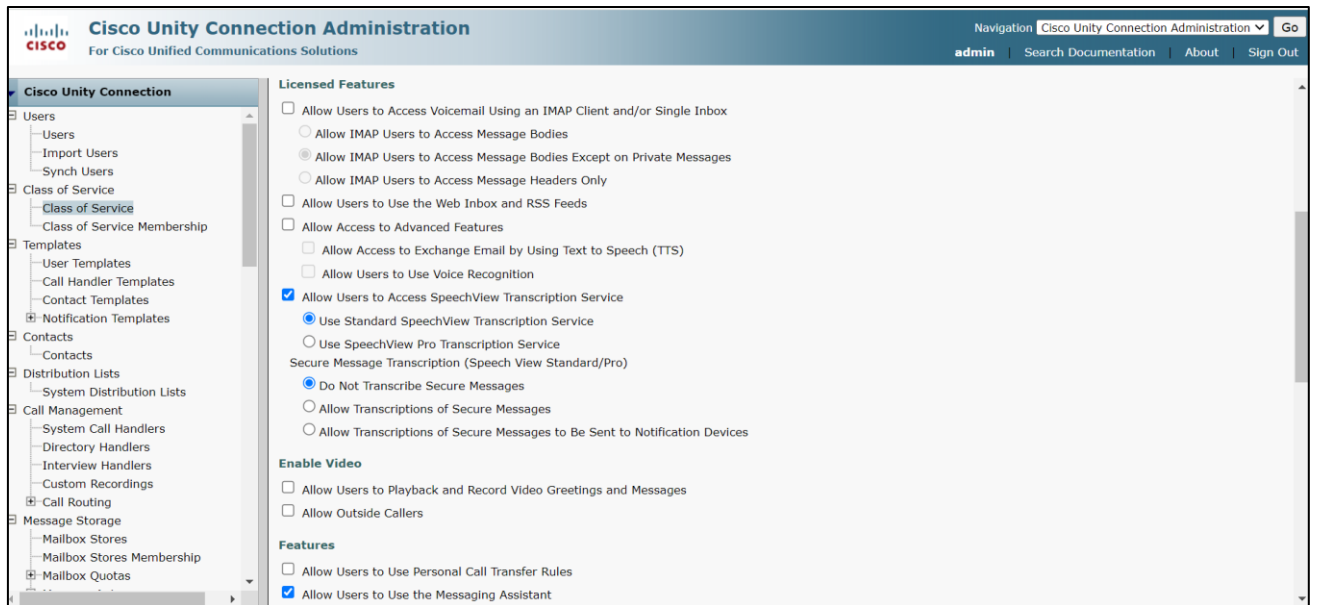
**status**ボタンをクリックして、SpeechViewの最新のコンプライアンス対応状態を取得します。

トランスクリプションサービスには、Unity Connectionサーバから直接またはプロキシの場所からアクセスできます。

- このサーバからトランスクリプションサービスに直接アクセスする場合は、次の手順を実行します。
  - **Access Transcription Service Directly** フィールドを選択します。
  - このサーバからデジタルネットワーク内の他のUnity Connectionの場所で文字変換プロキシサービスを提供する場合は、**Advertise Transcription Proxy Services to Other Unity Connection Locations** チェックボックスにチェックマークを入れます。
- このサーバ以外のデジタルネットワーク化されたUnity Connectionのロケーションを介して文字変換サービスにアクセスする場合は、**Access Transcription Services through Unity Connection Proxy Location** フィールドを選択します。リストからUnity Connection ロケーションの名前を選択します。**Save**を選択し、次に**Sync License Status**を選択します。



6. 音声メッセージのSpeechView トランスクリプションを提供するサービスクラスをユーザに割り当てます。



SpeechView の設定の詳細については、『System Administration Guide for Cisco Unity Connection Release 14』の「[SpeechView Cisco Webex in-house transcription service](https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/voice_ip_comm/connection/14/administration/guide/b_14cucsag.html)」の章を参照してください。この章は、[https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/voice\\_ip\\_comm/connection/14/administration/guide/b\\_14cucsag.html](https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/voice_ip_comm/connection/14/administration/guide/b_14cucsag.html) から入手できます。

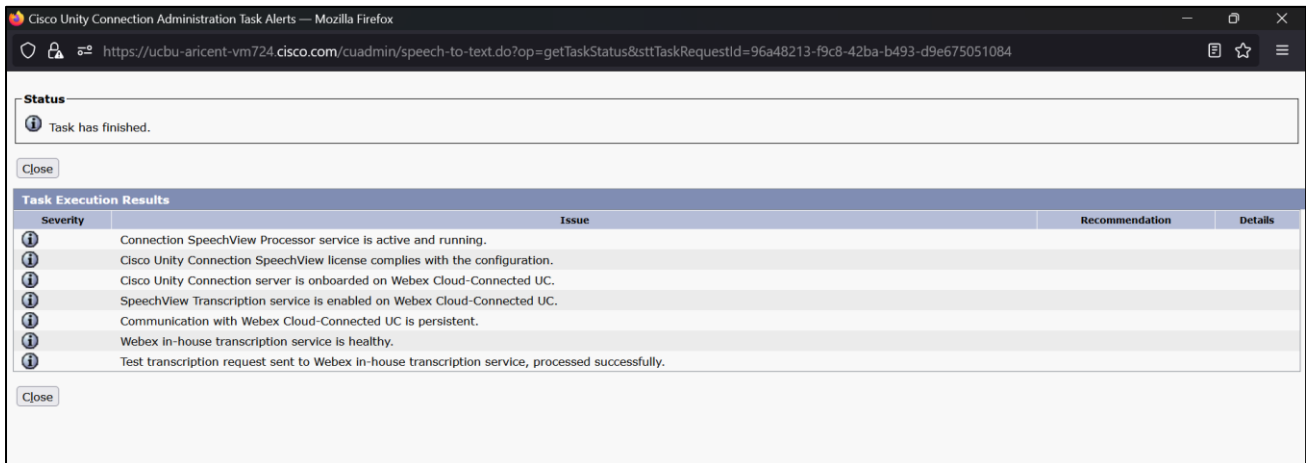
## 確認

SpeechView の設定を確認するには、SpeechView Transcription Services ページに移動して「Test」ボタンをクリックします。

このテストでは、次のアクションが実行され、結果が表示されます。エラーが発生した場合は、その結果と推奨事項が表示されます。

- Connection SpeechView Processor サービスの状態を確認します。
- SpeechView ライセンスが設定に準拠しているかどうかを確認します。

- Cisco Webex Cloud-Connected UCで、Cisco Unity Connection サーバのオンボーディングされ、SpeechViewボイスメールトランスクリプトが有効になっているかどうかを確認します。
- Cisco Webex Cloud-Connected UCとの通信が持続するかどうかを確認します。
- Cisco Webex社内トランスクリプションが正常かどうかを確認します。これにより、Webex社内の文字変換サービスドメインが許可リストに含まれるようになります。
- テスト文字変換要求をWebexの社内文字変換サービスに送信し、応答を探します。これにより、文字変換要求が正しくルーティングされ、サービスが到達可能で、応答が受信されます。



## トラブルシューティング

Cisco

Webex社内転写サービスを使用したSpeechViewのトラブルシューティングに関する情報は、『[Troubleshooting Guide for Cisco Unity Connection Release 14](#)』の『[Troubleshooting SpeechView \(Cisco Webex in-house transcription service\)](#)』の章([https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/voice\\_ip\\_comm/connection/14/troubleshooting/guide/b\\_14cuctsg.html](https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/voice_ip_comm/connection/14/troubleshooting/guide/b_14cuctsg.html))を参照してください。



## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。